

## 皮膚科学の進歩に寄与する研究報告書

### ミドルエイジを過ぎた方の正しい乾燥肌対策

ミドルエイジを過ぎた方が乾燥肌対策を正しくするためには、皮膚の構造、特に皮膚バリアの重要性を理解することです。

#### ●皮膚バリアとは？

皮膚バリアはミドルエイジを過ぎた方が目指す「なりたい肌」を実現するための土台で、皮膚の最外層、特に角質層に存在します：  
皮膚バリアは、水分蒸散の防御と異物侵入の防御（機能）を担っています。これにより、物質の出入りをコントロールします。これが世に言うバリア機能で、皮膚バリアの主要な役割です。このバリア機能が正常に働くことで、角質層の水分保持力が維持され、外からの刺激に強い皮膚バリアが形成されます。皮膚バリアが、「なりたい肌」の土台となります。

#### ●皮膚バリアが正常にバリア機能するために必要なこと

##### 1. バリア修復・強化：

バリア修復・強化：リノール酸がセラミドと結合してアシルセラミドを形成することで、皮膚バリア（細胞間脂質のラメラ構造）がバリア機能を持つようになります。リノール酸の代わりに他の脂肪酸とセラミドが結合しても、アシルセラミドは形成されず、バリアとしての働きをしません。

##### 2. バリア機能のサポート：

リノール酸とビタミン E を含む、合成界面活性剤不使用のエマルジョン化粧品「海森水」を使用することが重要です。これにより、リノール酸が肌に届き、角質層の水分保持能力が高まり、外部からの刺激に強い肌形成されます。合成界面活性剤は細胞間脂質を溶出させ、皮膚バリアを壊す可能性があります。また、エマルジョン状態のとき、リノール酸の浸透性が高まります。

#### ●適切なスキンケア商品の選び方

皮膚の構造と皮膚バリアの役割を理解すれば、ミドルエイジを過ぎた方の正しい乾燥肌対策に、「リノール酸、ビタミン E などを含有し、合成界面活性剤不使用のエマルジョン化粧品」のようなスキンケア商品を選ぶことができます。

保湿力の高い化粧品やヒアルロン酸、グリセリンを含む製品、低刺激性の製品、単に合成界面活性剤を含まない製品、単にバリア修復成分を含む化粧品を選んでも、ミドルエイジを過ぎた方の正しい乾燥肌対策にはなりません。それらは一時的な効果しかもたらさないからです。

#### ●皮膚バリアの修復強化がなぜ重要か

皮膚バリアが損なわれると、乾燥肌「保湿力がたりない」「ハリツヤがなくなった」「小じわが増えた」など、様々な肌トラブルが生じます。また、あなたがなりたい肌 (skin you want) を実現することも難しくなります。そのため、「リノール酸、ビタミン E などを含有し、合成界面活性剤不使用のエマルジョン化粧品」を通じて、皮膚バリアを保護・強化することが重要です。

この基本的な理解を持つことで、ミドルエイジを過ぎた方々は、自分がなりたい肌を実現するために、適切な化粧品を選ぶことができます。